

いつまで大丈夫？

## サポート期限ってなに？使えなくなるの？

2014年4月のWindowsXPのサポート終了が、大きな話題になったことを覚えていますか？XPは多くの企業や一般の方々にも広く普及したOSだったので、そのサポート終了の話題は、パソコン雑誌だけでなく、テレビのニュースや新聞などにも取上げられました。それからもう3年近くが経とうとしていますが、それまでもサポート終了したものや、これからサポート終了を迎えるものもあります。今回は、「サポート終了」にスポットあててご紹介したいと思います。サポートが終了するとどうなるの？これってサポート期限があったの？そんな疑問がはれるとよいのですが…

## Windows8はサポート終了しましたよ！

Windows8のサポートは「2016年1月13日に終了しています」と聞いて慌てないでください。Windows8とWindows8.1は違います。Windows8から8.1へはWindowsストアから無償でアップデートできる更新プログラムが入手できるので多くの方は8.1にアップデートしているはず。まだ、Windows8のままの方は、8.1や10へのアップデートを考えてください。次にサポート終了するのはWindowsVistaです。Vista時代のパソコンにWindows10をインストールするのはパソコンのスペック的にチョット辛いので、Vistaをお使いの方はWindows 10搭載のパソコンに買い換える方が良いでしょう。

OS	サポート期限
Windows Vista	2017年4月11日
Windows 7	2020年1月14日
Windows 8	終了しました
Windows 8.1	2023年1月10日
Windows 10	2025年10月14日

## サポートが終了したら？

サポートが終了するということは、WindowsUpdateなどのセキュリティ更新プログラムや不具合への対応プログラムの提供が無くなることです。もしも、Windows共通のセキュリティホールが見つかって、サポート終了のOSにはセキュリティ対策がされないの、サポート期限を終了したOSを使用するのは大変危険な事なのです。また、対応ソフトのサポートも終了するので、ソフトのセキュリティ対策もされなくなります。



## 使っているの？

サポートが終了してもパソコンは使えます。しかし、セキュリティのリスクを抱えたまま使用する事になります。「メールとインターネットしかやらない」「漏洩して困るデータは無い」と言う方もいるかも知れませんが、アドレス帳の内容が漏れて知り合いに迷惑メールが送られるようになったりパソコンが乗っ取られて迷惑メールの発信元になる場合もあります。自分だけの被害では終わらない危険があるのです。

## Officeのサポート期限は大丈夫？



Windows同様に、Officeにもサポート期限があります。サポート期限が終了したOfficeもやはりセキュリティ対策の更新プログラムの提供がなくなります。セキュリティホールがあってもそのまま「穴」が開いたままなので、ウイルスの侵入経路になってしまいます。新しいOfficeのファイルはOffice2003以前のファイルより攻撃を受け難い構造に変更されていますが、言い換えればOffice2003以前のファイルは攻撃を受けやすいという事です。

バージョン	サポート期限
Office 2003	終了しました
Office 2007	2017年10月10日
Office 2010	2020年10月13日
Office 2013	2023年4月11日
Office 2016	2025年10月14日

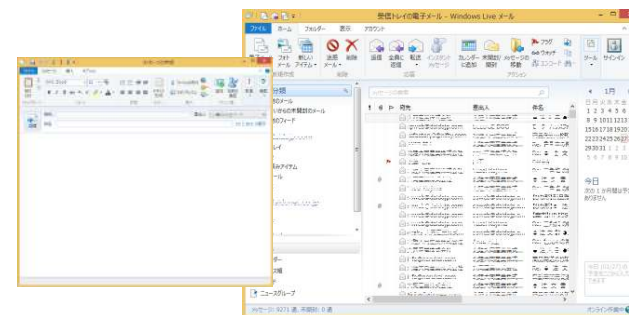
## インターネットエクスプローラにもサポート期限？

インターネットエクスプローラ(IE)にもサポート期限があるのをご存知ですか？2016年1月13日で、IE11を残してそれ以前のIEはサポートを終了しました。ただし、OSがWindowsVistaの場合だけは、IE 9をVistaのサポート終了の2017年4月11日までサポートすることになっています。なお、Windows10にはIE11とEdgeが搭載されていますが、マイクロソフトは、Edgeの使用を推奨しています。使い勝手がIEと少し違いますので、慣れが必要ですが、IEには無い機能もありますので、まだお使いでない方は一度試してみたい方がですか？

バージョン	サポート期限
IE8	終了しました
IE9	2017年4月11日※
IE10	終了しました
IE11	OSサポート終了まで

## WindowsLiveメールがサポート終了

2007年に「WindowsLiveおすすめパック」のひとつとしてリリースされたWindowsLiveメールは、OutlookExpressやWindowsメールの後継として、Officeに付属するOutlookより気軽に使える「無償のメールソフト」として人気がありました。バージョンアップで、2010年にはWindowsLiveEssentials2011としてリリースされ、2012年には最終版のWindowsLiveEssentials2012がリリースされました。



WindowsLiveメールは、2017年1月10日にサポートが終了され、インストールプログラムのダウンロードも出来なくなっています。後継ソフトもリリースされておらず、今までWindowsLiveメールを使用していた方は、Outlookや他のメールソフトに移行しなければならなくなりました。Windows8から、ストアアプリとして「メール」アプリがありますが、1日に数十通もメールのやり取りをするヘビーユーザーにはおすすめできるメールソフトでは無いようです。Outlookなどの「デスクトップアプリ」に移行するのが良いでしょう。

家電製品のサポート終了は、修理部品がなくなり修理できなくなる事を意味するようですが、パソコンのソフトの場合、サポートが終了すると、不具合の修正やセキュリティ対策がされなくなり、それが原因で自分が被害に遭うばかりでなく、ウイルスに感染した自分が加害者となって他の人にも迷惑をかけてしまう事になりかねません。ソフトにはサポート期限があることを忘れずに、随時バージョンアップやセキュリティ対策に気をつけましょう。

## 開発室から



2月が28日しかない事に疑問はありませんか？31日の月を2つ減らして2月を30日までにすれば閏年は31日になりスッキリするはずなのに…。そう思ってネットで調べてみると、2月が28日になった理由が余りにもいい加減だったことに驚きました。興味のある方は「2月28日なぜ」で検索を！